

平成26年度第2回さぬき市ケーブルネットワーク番組審議会 会議要旨（要約）

- 1 日 時 平成26年2月20日（木） 13時30分から15時00分まで
- 2 場 所 寒川公民館 1階 第三会議室
- 3 出席者〔委 員〕 池本正文 岩崎千恵子 岩田文子 佐野禎彦 鈴木隆義  
藤井可郭 堀尾全一 水野貴之 森安啓子 吉本嘉夫  
〔事務局〕 総務部長 菊池 等  
地域情報課 課長 辻 幸典 副主幹 古市康彦  
主査 児玉和己 主任主事 横田雄介  
〔傍 聴〕 2名

- 4 議 題 (1) さぬき市ケーブルネットワーク自主放送番組編成について  
① 平成25年度の番組編成について  
② 平成26年度の番組編成について  
(2) 文字放送・データ放送について  
(3) その他  
① 放送法に基づく報告について  
② ケーブルテレビ事業の営化について  
③ 自主放送番組の充実について  
④ 番組審議会答申（案）について  
⑤ 参考資料

5 会議の内容は、次のとおりである。

発言者	意見概要
(会長)	平成25年度第2回目のさぬき市ケーブルネットワーク番組審議会の開会に際しまして一言ご挨拶を申し上げます。 (会長挨拶)
(会長)	つづきまして、菊池総務部長さんに挨拶をお願いします。 (菊池総務部長挨拶)

(会長)	議事をはじめの前に会議の公開について辻課長より説明をお願いします。
(事務局)	<p>この審議会は市のまちづくり基本条例、情報公開条例、ケーブルネットワーク番組審議会の規則の定めるところにおいて、会議は特に非公開にしなければならないことを除いて原則公開ということになっています。したがって本日の会議についても公開という形で進めたいと思いますので、委員の皆様にはご了解いただければと思います。</p> <p>なお、今回の傍聴希望者については1名ですので特に非公開とする理由がなければ承認いただきたいと思います。また会議途中にも傍聴者がございましたら入室の許可をよろしく願いいたします。</p> <p>(傍聴者入場)</p>
(会長)	<p>それでは、これより議事に入らせていただきます。</p> <p>今日の議題は3つです。議題1「さぬき市ケーブルネットワーク自主放送番組について」を事務局から説明をお願いします。</p>
(事務局)	「さぬき市ケーブルネットワーク自主放送番組について」資料に基づき説明
(会長)	事務局の説明が終わりました。ご意見、質疑等ありましたらお願いします。
(委員)	提供番組の中で有償のものはどれで、金額を教えてください。
(事務局)	放送した提供番組については、すべて無償で提供していただいております。
(委員)	企画番組の人と人をリレーでつなぐとあるが具体的にどのような内容なのか教えてください。
(事務局)	政策課の方からこういう番組ができないかという話があったもので、具体的に話がすすんでいるわけではありませんが、さぬき市内で活躍する人をインタビュー形式で人物紹介をし、インタビューした人からさらに次のさぬき市内で活躍する人を紹介してもらおうといった内容です。
(委員)	人と人をつないでいくより、よりたくさんの人に見てもらうためにグループとグループをつないでいくほうがよいのではないのでしょうか。
(事務局)	検討させていただきます。

(会長)	他は特に無いようですので、つづきまして議題 2「文字放送・データ放送について」事務局の説明をお願いいたします。
(事務局)	「文字放送・データ放送について」資料に基づき説明。
(会長)	2 番目の議題について説明が終わりました。この議題について質疑、質問はありましたらどうぞ。
(委員)	文字放送の申請について「10日前までに申請してください」とあるが言い回しとして「申込みしてください」といった平易な表現のほうがよいのではないのでしょうか。また、10日をきって申請した場合、受け付けてもらえないのでしょうか。
(事務局)	<p>おっしゃるとおり、見ている方からすると堅苦しい言い方になっているかもしれません。</p> <p>また、受付に関しては、申請を受け付けてから文字放送の画面をつくり、音声を吹き込む作業がありますのである程度の時間はかかりますが、どうしてもという場合は受付することもあります。申請という表現と10日前という日数についても今後検討していきます。</p>
(委員)	スポンサー放送の収入が減少気味であるが、社会経済等の影響なのか、それとも他に何か原因があるのか調べているのでしょうか。
(事務局)	<p>おっしゃるとおり社会的な要素もあろうかと思えます。以前はスポンサーの数も放送期間も長かったが、最近はシビアになってきており、期間も区切って放送してほしいというスポンサーが増えてきています。また飲食店関係でも、以前は忘年会や新年会シーズンにはたくさん広告を出していただいていたが同様に数も期間も少なくなってきました。</p> <p>現在、文字放送でスポンサー募集の働きかけを行っていますが、直接企業に働きかけていくという手段をとっていかなければならない時期がきているものと考えています。</p>
(委員)	申請のあったスポンサーで今まで受け付けを断ったという事例はありますか。
(事務局)	さぬき市有料広告掲載事業に関する基本要綱第3条(12)キ 法律に定

	<p>めのない医療類似行為を行う業種又は事業者に該当しましたものについて1件お断りした事例があります。</p>
(会長)	<p>データ放送のおくやみ情報は死亡届けが提出された場合すべて反映されているのでしょうか。実際、葬儀が執り行われているが、新聞にも載っていない、音声告知でも流れていないということがあるが、遺族の意志ということなのでしょうか。</p>
(事務局)	<p>亡くなられた場合、死亡届通知書を市民課に提出していただいています。この中にCATVのデータ放送や音声告知放送で放送するかしないか、あるいはさぬき市広報に掲載するかしないかという欄があり、届出者の方に選択していただいています。割合としましては、市の広報に掲載される方が70%、音声告知放送が70%を少し下回っていて、データ放送がさらに下回っている状況です。さぬき市では年間550~600人の方が亡くなられているようですが、新聞にも市の広報にも載せないといった方の数は徐々に増えてきている傾向にあります。</p>
(会長)	<p>ほかにございませんか。特に無いようですので続きまして議題3の「その他」について、事務局の説明をお願いします。</p>
(事務局)	<p>「その他」(放送法に基づく報告、ケーブルテレビ事業の民営化について、自主放送番組の充実について、番組審議会答申(案)について)資料に基づき説明。</p>
(会長)	<p>事務局の説明が終わりました。答申につきましては、本日の会議で特別なものがありましたらこれに付加するという形になろうかと思えます。答申の時期については、これまでのように4月に入ってからになると思えます。少し時間をおいて見ていただいて、何か意見や要望があればご提示いただければと思えます。</p>
(委員)	<p>スタッフの質の向上については過去の答申でも進めつつはありますが、市としては予算を伴う問題で非常に難しいとは思いますが、現在少ないスタッフで、取材や編集活動に取り組んでおり、アマチュアとしてプロ並みのことをやっていくということで難しい面はあると思えます。あわせて市民ディレクターによる身近な情報の提供は非常にうけがよく、市民に対して、SCNからの情報提供が十分になされているものと思えます。</p>

	<p>SCN の番組表をみると、県下のケーブルテレビに比べ、自主放送の番組が少ない気がします。他のケーブル局が人材や人員があることだと思いたすが、SCN においては少ない人数のため自主放送番組の制作に制限をうけているのではないかと思います。どのようにお考えですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>来年度から嘱託職員を2名ほど、経験者という条件をつけて募集をし、一般選考をいたしました。わずかですが既存の体制よりは来年度の体制が整うものと思います。他のケーブル局のように専門スタッフが急に充実するわけではありませんが、民営化移行後、音声告知放送や自主放送番組は引き続き継続いたしますので、初年度の取り組みとしまして、少しスタッフを充実していくということです。その後、番組の内容につきましては、コミュニティ放送企画委員会などを立ち上げ、どういった番組作りが良いのかを協議していただいて、今後に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>答申(案)の2の③にある「番組制作スタッフの資質向上に励むとともに、必要があれば」の箇所を「番組制作スタッフの資質向上が図れるよう」に変更し、「必要があれば」を削除することで、少し強い言い回しに変えた方がよいと思います。また、「予算措置の見直しが図られるよう」を「予算措置の見直しを取り合うよう」に変えていただき、審議会としてより強く要望している内容にしていきたいと思いたす。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>検討いたします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>自主制作の番組が減ってきているということですが、スタッフ配置や予算措置の見直しが図られるということは、自主製作の番組が増えるという理解でよろしいですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>合併当初は、ニュース番組の他に自主企画番組があったわけですが、スタッフも減り、予算的な問題もありまして、現在はニュース番組が主になっています。自主企画番組を新たに制作するため、委員会を設置したり、スタッフの充実を図っていきたくて考えています。番組の本数についても増やしていくということです。</p>
<p>(委員)</p>	<p>企画番組も制作していくということですか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>そうです。</p>

(委員)	自主番組を制作していくということも大切ですが、市民の方々からのビデオや写真を吸い上げた番組も増えていく見通しはあります。
(事務局)	そういったものも番組の1つであると思います。ケーブルテレビが市民の皆様近くで親しみやすいものであるといった位置づけから考えると、市民の皆様に参加していただけるような番組づくりというのも非常に大切なことだと思います。そういう意味からすると皆様が撮影した写真やビデオを紹介するコーナーということも大切になると思います。具体的なことについては、今はわかりませんが、企画委員会等の中で検討していくことになると思います。
(委員)	市民ディレクターさんの投稿はイベントなどを撮影している場合が多いと思いますが、企画ものを市民ディレクターの人に自ら撮影してもらい、通常であればニュースの中で数分しか流されないものを、5分とか10分程度の長い番組を作ってもらおうといったことを考えられたらどうでしょうか。例えば歴史や物語の中で謎のようなものがあれば、その場所に行って調べたり、詳しい人にインタビューをするなどの番組のようなものです。そうすれば職員の労力を減らすことにつながるのではないのでしょうか。
(事務局)	市民ディレクターさんのビデオは、今はニュースの1つとして放送させていただき、非常に大きな役割を担っていただいています。繰り返しになるかもしれませんが、スタッフを充実させていくということが、市民ディレクターさんとの活動をより充実させていくものだと思います。
(会長)	市民ディレクターさんが30分、40分撮影したものを編集していくのは大変な作業になると思います。CATVの職員にこれとこれが必要であるといった市民ディレクターさんの意図が、スタッフに伝わらなかった場合、編集の角度が違ってくることがあるかもしれません。そういうことが無いようにスタッフが市民ディレクターさんに指導といいますか、こういう方法も必要でないかということをお伝えしていくことも大切でないかと思います。
(委員)	食生活改善推進協議会が児童館、小学校や高校などで開く料理教室に撮影によくきていただき、たくさんの方が見て、子供がいきいきしているといった話をよく聞いているのでありがたいなと思っています。やはり、身近なものを撮影し、放送していただけたらたくさんの人に見てもらえるように思い

	<p>ます。同じ内容のものばかり放送するのはいかがでしょうかと思いますが、調理の場合、夏場は食中毒などのこともありますので、学校であれば2学期以降に集中するようになります。しかし地区や学校が変われば見る人も変わると思いますので、その都度撮影・放送してくださっているのは大変ありがたいなと思っております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>市内各中学校は、合唱コンクールや運動会その他いろいろと取材に来ていただいて、子供たちもインタビューに答えたり、あるいは職場体験をさせていただいたり大変お世話になっております。</p> <p>先ほどから出ておりますいろいろな意見を聞いて、中学生や一般のサラリーマン、リタイアされた方がご覧になる時間帯は何時ごろだろうかと考えておりますと、やはりトータルでコーディネートされるようなボランティアのスタッフがいてくれたらありがたいと思います。中学生に放送を見たか聞いても、「おじいちゃんは見ただけど、僕は塾があつて見られなかった」とか、ビデオで録画したらどうかと言えば「他にとりたいものがたくさんある」といった答えが返ってきます。やはりどの時間帯に何を流すかというのを検討されたいのかなと思います。あるいはスタッフが少ないのであれば、寒川高校さんや津田高校さん、志度高校さんまた文理大学さんに30分の番組枠を提供し、番組を作ってもらうのもおもしろいのかなと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>答申案の文字放送についての箇所に積極的なPRを目指すとするが、どういったことを考えられているのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>文字放送については、行政関係の情報がほとんどで、各課積極的に提出してくれています。スポンサー放送は一度会社や企業にこちらから働きかけていくようなことを考えています。今までは、受け身の状態なので、スポンサー放送を利用されているは決まった企業さんやグループ、団体なので新しい企業さんにもお願いしていきたいと考えています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>来年度には民営化の工事もひと段落し、人員も増えるということで充実をしていただけたのが1番だと思います。やはり、民営化した中でも市が持っている強みというものがあると思うので、便利に使われるだけでなく、自ら発信してしてもらいたいと思います。また、市内の小学校や中学校と連携し、全体をひっばっていきような企画も考えていただけたらと思います。</p> <p>市民ディレクターさんに関しては、自ら編集などができるような人材育成のための場を設けたり、学校などに出向き講習会を開くなどしたらすそ野が</p>

	<p>広がっていくのかなと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>何か特色を出して中学校や高校などで生徒が企画した番組を作ったり、先生と協力し、視聴者が勉強できるような番組が制作できれば面白いと思います。SCNニュースであれば番組表を見ただけでは内容がわからないため、以前見た番組をもう1度見てしまうようなことがあります。しかし、企画ものの番組であれば、番組表だけでなく広報など別枠で番組のPRもできるため、見てくれる機会も増えるだろうと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>FM香川さんが放送と一緒にブログをやられています。同じように、テレビを見なくてもリアルタイムに情報を発信していただけたら、少しでも前に進むのかなと思います。また、FM香川さんを積極的に活用するという手もあるのかなと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>各学校の行事を撮影し、放送していただいていますのが保護者の方やおじいちゃん、おばあちゃんが見られているようですが、子供たちが見ていないということがございます。また、昨今肖像権の問題があって、うちの子をテレビに映してほしくないという方が何人かおられます。しかし時々その子が画面のすみの方で映っているということがあります、特に苦情を言われたことはありません。見ていないのか見ているけど何も言ってこないのかわからず悩むことがあります。そうはいいながら、地域の中の話の提供という面では役に立っているものと思います。</p> <p>先ほどもありましたが、何の内容の番組を、この時間帯に放送しているのかよりわかりやすくすると、その時間にあわせチャンネルを変えられる方おられるのではないかと思います。例えば何か選択するとテレビ画面にでてくるとかいうのがあるとよりわかりやすくなると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>市民ディレクターのみんなのテレビの投稿件数が今年度は39件、昨年度は145件です。これだけ減ったのには、ケーブルテレビにも市民ディレクターにも理由があるものと思います。今後市民ディレクターをどのように扱っていくのか、指導・監督して取材にってもらえるようなことが可能なのでしょうか。</p> <p>ケーブルテレビと言えばローカルですから、とにかく泥臭く地域に根差した、市民の顔が見える番組を増やすということだと思います。このような番組を作るには少々のスタッフを増やただけでは追いつかないので、市民ディレクターを利用するというのが1番簡単なのではないかと思います。</p>



<p>(事務局)</p>	<p>市民ディレクターさんにはこれまで市のケーブルネットワークと一緒に歩んできていただいて、番組作りや我々が取材にいけないときには補完していただき私どもも感謝をしているところでございます。確かに昨年に比べて、ニュースの中での紹介という形になり、本数的にも全体として少なくなっているのは事実でございます。1つの原因としましては、こちら側のことを言っただ大変申し訳ないのですが、人員も入れ替わり新しいことを覚えていく中で、時間的にも大変なところがありました。しかし徐々にではあります、仕事にも慣れ、応用も効くようになってきましたので、1つは企画委員会も設置しようとしていますので、その中に市民ディレクターさんも入っていただいてこれからどのようにしていくのかを改めて検討していきたいと考えております。</p> <p>ただ、この状態をこのまま続けていくのは、非常にマイナスの面があるかと思えます。やはりスタッフと市民ディレクターさんというのは結びつきが深い関係でございますので、そのあたりを一緒に確認して、また新たな市民の方もお誘いして組織の充実、それから他のグループさんにも協力していただいて、全体的に番組作りのために、組織として取り組んでいきたいと考えています。ですから、現実として投稿数が少なくなると、こちらのほうとしてもお詫びしないといけないところだと思います。これからは、良い方向に変わっていくものだと思いますのでご理解いただきたいと思えます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>来年度は学校といかに協力していくかと、市民ディレクターとの結びつきをもっと密にするような年にしたいと思えます。そうするとケーブルテレビがもっと面白いものになると思えます。</p> <p>また、嘱託職員を2人雇うようですが、今の状態であれば2人だけでは十分な体制ではないと思えますので、さらなる人員増を考えてみてはどうでしょうか。7分ほどの番組でも2日くらいはかかります。人材は多い方がいいので、できればもっと増やしたらよいと思えます。</p>
<p>(会長)</p>	<p>ほかにありませんか。</p> <p>それではお諮りします。市長に対する答申案でございますが、事務局の方で今日の内容を加えた答申案を作成しまして、委員の皆様方にお諮りする機会がございませんので、まことに僭越ではございますが、会長、副会長、事務局におまかせいただきまして、市長に答申させていただいてよろしいでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>異議なし。</p>

<p>(会長)</p>	<p>それでは、会長、副会長、事務局によりまして今日の内容を加味して答申書を作成し、市長に答申するという事で決定をさせていただきます。</p> <p>他にご意見ある方おられませんか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>さぬき市のケーブルネットワークが放送で何を指すかということだと思います。さぬき市内で起きることはS C Nニュースで流れたりしていますが、それ以外のことをいかに放送していくということで枠が広がったり、視聴者が増えるということがあるかと思えます。そのために、番組がいつ流れるかということを知らせることと同時に、さぬき市内の中のことを徹底してやっていくことだと思います。例えば、さぬき市の中で歴史なら歴史で、非常に細かいデータを持っておられる方がいます。そういう方と協力して、さぬき市内ならではの番組を作るという方向やっていただきたいと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>私もまったく同感で、例えば他の放送局の素晴らしい内容の番組をまねても、あくまでまねであって、やはりさぬき市オリジナルの地域に根差した番組を作っていくってほしいと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>他にございませんか。</p> <p>ほかにないようでございますので、本日予定しておりました議題についての審議を終わりにしたいと思います。</p> <p>委員の皆様には2か年にわたりまして公私ともにご多忙の中、委員会にご出席いただき、またご意見をいただけてきたわけですが、本日は特に委員の皆様から非常に貴重な意見、また熱心な協議をいただくことができました。ありがとうございました。今後、さぬき市ケーブルネットワークのさらなる発展のために大変貴重なものとなったと思います。地域情報課におきましても、本日の意見を踏まえて今後のテレビ行政に反映してくれるものと確信いたす次第でございます。なお、これまでの審議会の協議を市長に答申するわけですが、委員会の答申も尊重していただきまして今後反映していただきたいと思います。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>